

平成17年度第2回愛知県周産期医療協議会
議 事 要 約

日 時：平成17年11月4日（金） 午後3時から午後5時まで

場 所：名古屋第一赤十字病院 第6会議室

委員

出席者：安藤委員、石川委員、石田委員、一木委員、犬塚委員、岡田(純)委員、岡田(節)委員、
可世木委員、小山委員、榊原委員、柴田委員、鈴木(悟)委員、鈴木(千)委員、高橋委員、
寺澤委員、成田委員、二村委員、松澤委員、森川委員、山崎委員

欠席者：浅井委員、岩田委員

事務局

出席者：愛知県健康福祉部児童家庭課長、愛知県健康福祉部児童家庭課主幹(母子保健グループ)
名古屋第一赤十字病院第二小児科副部長、名古屋第一赤十字病院第二産婦人科副部長

欠席者：名古屋市健康福祉局健康部主幹(医務指導)

司会者：名古屋第一赤十字病院第二小児科副部長

議 長：安藤会長

1 安藤会長あいさつ

2 犬塚技監あいさつ

3 議事

(1) 平成17年度愛知県周産期医療情報システムについて

* 10月1日に3市町村で合併が施行されました。

* 対象市町村は資料 1を参照してください。

* 周産期機関一覧検索に保健機関と療育機関が追加されましたので、住所検索等に利用してください。

(2) 平成17年度愛知県周産期医療専門相談事業の報告と今後の予定について

<平成17年10月8日(土)(東三河北部・南部医療圏) 豊橋市民病院>

* 信州大学医学部保健学科 助教授 玉井真理子先生による「子ども病気・障害と心のケア」の講演会を開催しました。

* 精神面の家族のサポートを含めてお話をさせていただきました。

* 約130名の参加がありました。

<平成17年10月22日(土)(尾張北部医療圏) 小牧市民病院>

* 名古屋大学医学部周産母子センター 助教授 板倉敦夫先生による「安全な分娩管理へ

向けて「分娩監視装置の読み方の基本～」の講演会を開催しました。

* 32～33名の参加があり、地域の助産師の参加もありました。

<今後の予定として>

* 平成17年11月19日(土)(知多医療圏)半田市立半田病院

* 平成17年12月17日(土)(西三河南部医療圏)岡崎市民病院

(3) 平成17年度愛知県周産期医療調査・研究事業の中間報告について

<あいち小児保健医療総合センター 山崎嘉久>

医療現場からの子育て支援の推進を目指した 医療スタッフ向け支援ツールの開発に関する調査

* 執筆委員12名(母代表が含まれています)。

* 詳細は資料 2-2-1、資料 2-2-2を参照してください。

<名古屋市立城北病院 柴田金光>

周産期医療のオープンシステム化に関する基礎研究 患者さんの求めている周産期医療

* 患者の視点からの調査をします。

* 前年度は産婦人科医会の先生にアンケートをお願いしましたが、今回は妊婦・産婦を扱っているところをお願いします。

* 回収率を考えると産婦人科に通っている方をお願いしたらよいのでは。

* 診療所の先生と保健所でアンケートをお願いし、無理であれば産婦人科医会に協力をお願いします。

* 成田先生、可世木先生と事務局とでつめて、了解を得られれば実行するというこで。

(4) 平成17年度愛知県周産期医療研修事業の報告について

* 平成17年10月29日(土)栄ガスビルにて開催されました。

* 約130名強の参加があり、実話を交えおもしろくお話をさせていただきました。

* 活発な質疑があり盛大でした。

<研修会>

* 平成16年度の調査・研究の3テーマの報告がされました。

・医療法人格医会 可世木病院 可世木成明

愛知県におけるオープン・セミオープンシステムについての調査研究

・あいち小児保健医療総合センター 山崎嘉久

周産期医療施設・助産施設における子育て支援の取り組み 特に助産師・看護師の役割

・名古屋大学医学部周産母子医療センター 板倉敦夫

周産期医療に及ぼす不妊治療の影響について ～愛知県における実態調査～

< 講演会 >

- * 県西部浜松医療センター 産婦人科長 前田眞先生による「当院における産科オープンシステムの現況と将来」と題して講演をしていただきました。

(5) 報告事項

愛知県 総合・地域周産期母子医療センターの現況

- * 詳細は資料 3 を参照してください。

愛知県周産期母子医療センターNICUの利用実績

- * 1,500g未満の出生児は12施設で85.28%占めており、周産期医療によって支えられているのがわかります。
- * 協議会の実績としてデータを出すのであれば、加盟している全ての施設(4大学とコロン中央病院)を入れないと信憑性に欠ける。
- * NICUの定義を再確認する必要があります。
- * NICUの利用実績で平成16年確定数(出生数)の表があるが過去のデータも掲載して欲しい。
- * 詳細は資料 4 を参照してください。

愛知県の母子保健の水準

- * 目標値の設定はどうやっているのか。
- * 今までの経過等を加味し、総合的に目標値を設定しています。
- * 努力目標的に決めているものもあります。
- * 詳細は資料 5 - 1 から資料 5 - 10 を参照してください。

特定不妊治療助成状況

- * 詳細は資料 6 を参照してください。

< 次回協議会開催について >

平成17年度第3回愛知県周産期医療協議会を平成17年3月24日(金)に名古屋第一赤十字病院 第6会議室にて開催します。